

# 県民だより 2007 3

編集・発行 栃木県広報課  
平成19年3月15日発行  
CONTENTS 【目次】

- 2面 組織改編
- 3面 県からのお知らせ 募集・催し ほか
- 4面 県政トピックス 文化情報 ほか

〒320-8501 宇都宮市鳩田1-1-20  
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160  
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 2,015,226人 (前月比-236人、前年同月比-1,757人)  
◎男1,001,318人 ◎女1,013,908人  
◎世帯数721,712世帯 (2月1日現在)

月号



「～県民満足度の高い行政サービスを目指して～」  
県民の皆さんが安心して笑顔で暮らせる社会をつくるため、新しい組織が一体となって、さまざまな課題に取り組んでいきます

## 平成十九年四月から 県の組織が変わります

### 地方分権時代に ふさわしい体制づくり

国から地方、県から市町への権限移譲や、市町村合併が進み、県の果たすべき役割は大きく変わってきました。また、少子高齢化や環境問題、安全安心なまちづくりなど、県が取り組むべき課題も、多種多様になっていきます。さらに、地方交付税の減少などによる厳しい財政状況のもとで、これらの課題の解決を図っていくためにはなりません。

このような状況の中、地域のことは地域で解決するという、地方分権時代にふさわしい真の地方自治を実現するために、大規模な組織改編を行うこととしました。今後、さまざまな課題に積極的に取り組み、元気で活力ある「とちぎ」を実現するために、県民の皆さんの視点に立って、市町を重視した県政運営をすすめていきます。



### 新たな政策を創り出す 機能を強化するために

時代の大きな流れやそれぞれの地域の特徴を考えると

地方分権の進展や社会環境の変化などにより、県を取り巻く環境は大きく変わりました。県では、このような状況の中で取り組むべきさまざまな課題を、迅速かつ的確に解決していくための組織改編を行います。

政策を企画し、立案する政策形成機能や、組織をまたがる課題に迅速かつ的確に対応する総合調整機能を強化します。

### 総合政策部の創設

県政の重要な政策について、ほかの部局と連携しながら総合政策部が主体的に企画立案していきます。また、市町を支援するための担当課を同部に一元化するなど、市町重視の県政を推進していきます。

### 時代の変化に合わせた 体制づくりのための

安全で安心して暮らせるまちづくりや地球温暖化等の環境問題など、県民の皆さんが県に期待する取り組みやさまざまな課題に総合的に取り組めるよう、次のような組織をつくりまします。

### 県民生活部の創設

県民との協働の推進や文化の振興、人権意識の向上、男女共同参画社会の実現など、県民の生活向上に関わる県民生活部を創設します。特に、関心が高まっている、安全安心なまちづくりに積極的に取り組むなど、豊かな県民生活の基盤づくりをすすめます。

### 環境森林部の創設

地球温暖化の防止に向け、二酸化炭素を吸収する森づくりをすすめるなど、幅広い視点から、環境保全活動や森林づくりに取り組めます。

### 身軽で素早く対応できる 体制づくりのための

情報化や国際化の進展により、社会情勢はめまぐるしく変わっています。このような時代において的確に行政ニーズをつかみ、確実に課題の解決を図っていくためには、素早く対応できる身軽な組織が必要です。

時代の変化にスピーディーに対応できる組織体制を築くために、今回の組織改編では、既存の課室の業務内容を見直しました。そして、一体的に取り組んだ方がより効率的で効果があがると考えられる課室について積極的に再編した結果、今回の改編で、八部一局七十課室が八部一局六十三課室となります。

### 副知事二人制を 導入します

昨年、地方分権を一層進めるために、地方自治法の改正が行われました。この改正で、出納長が廃止されるとともに、県が副知事の定数を条例で独自に定められるようになり、副知事の権限が明確になりました。県では、こうした法改正の趣旨を踏まえ、副知事二人制を導入し、それぞれの副知事が適切に役割分担をし、効果的な県政運営が行えるよう、執行体制の強化を図ることにしています。

(次ページにつづく)

新しい組織体制

<p><b>副知事</b></p> <p><b>知事</b></p> <p><b>副知事</b></p>	<p><b>総合政策部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合政策課(秘書室)</li> </ul>	<p>市町村課</p>	<p>地域振興課</p>	
	<p><b>経営管理部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>財政課</li> <li>管財課</li> </ul>	<p>人事課</p> <p>税務課</p>	<p>行政改革推進室</p> <p>地方税徴収特別対策室</p>	<p>職員厚生課</p> <p>文書学事課(情報公開推進室)</p> <p>情報システム課</p> <p>県庁舎整備室</p>
	<p><b>県民生活部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>県民文化課</li> <li>広報課(県民プラザ室)</li> </ul>	<p>消防防災課(危機管理・災害対策室)</p> <p>人権施策推進課</p>	<p>暮らし安全安心課</p> <p>青少年男女共同参画課</p>	<p>統計課</p>
	<p><b>環境森林部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>環境森林政策課(地球温暖化対策室)</li> <li>馬頭処分場整備室</li> </ul>	<p>環境保全課</p> <p>林業振興課</p>	<p>自然環境課</p> <p>森林整備課</p>	<p>廃棄物対策課(産業廃棄物対策室)</p>
	<p><b>保健福祉部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>保健福祉課</li> <li>障害福祉課</li> </ul>	<p>医事厚生課(病院経営管理室)</p> <p>こども政策課</p> <p>生活衛生課</p>	<p>高齢対策課</p> <p>薬務課</p>	<p>健康増進課(健康づくり推進室)</p> <p>国保医療課</p>
	<p><b>産業労働観光部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産業政策課</li> </ul>	<p>工業振興課</p> <p>経営支援課</p>	<p>国際課</p>	<p>観光交流課</p> <p>労働政策課</p>
	<p><b>農政部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>農政課(首都圏農業推進室)</li> <li>生産振興課</li> <li>畜産振興課</li> </ul>	<p>農村振興課</p> <p>農地整備課</p>	<p>経済流通課</p>	<p>経営技術課</p>
	<p><b>県土整備部</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>監理課</li> <li>砂防水資源課</li> </ul>	<p>技術管理課</p> <p>都市計画課</p>	<p>交通政策課(高速道路対策室)</p> <p>都市整備課(下水道室)</p>	<p>道路整備課</p> <p>道路保全課</p> <p>河川課</p> <p>建築課</p> <p>住宅課</p> <p>用地課</p>
	<p><b>会計局</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>管理課</li> </ul>	<p>会計課</p>		

※( )内は課内室

組織改編の主な内容

組織改編で新設される課室や体制の変更の中で、主なものを紹介します

改編の視点

政策形成機能や組織横断的な課題への対応力の強化

安全安心や環境問題等の行政ニーズに総合的に取り組む組織の構築

機動的かつ簡素で効率的な組織の構築

**総合政策部** (地方分権時代の県政を総合的に推進)  
**総合政策課** 重要な政策について、各部署と連携しながら企画立案していくほか、部局を越えた課題の解決に向けて、全体の調整を図ります  
**市町村課・地域振興課** 市町支援の窓口である2つの課を配置し、市町支援や地域の振興に総合的に取り組みます

**県民生活部** (県民生活に関する施策を効果的に推進)  
**暮らし安全安心課** 安全安心な地域づくりや消費者の保護、交通安全など、県民の皆さんが安全で安心して暮らしていける社会づくりに取り組みます  
**環境森林部** (環境の保全と森林づくりを一体的に推進)  
**環境森林政策課** 地球温暖化対策等の環境問題に幅広い視点から取り組みます  
**保健福祉部**  
**こども政策課** 子育てや結婚支援などの少子化対策や児童虐待防止など、こどもに関する施策をさらに充実させます  
**産業労働観光部**  
**国際課** 国際交流のほか、経済分野における国際化に積極的に取り組みます  
**経営管理部**  
**地方税徴収特別対策室** 県と市や町が協働して、税の確実な徴収を目指します

**産業労働観光部**  
**労働政策課** 能力開発から就労の支援までを一体的に推進するため、2つの課を統合します  
**農政部**  
**農村振興課・農地整備課** 農村振興の施策を、効果的かつ効率的に推進するため、3つの課室を2つの課に再編します

【問合せ】 県人事課 ☎028-623-2035 HP <http://www.pref.tochigi.jp/jinjika/sosiki/kaihen.html>

市や町への権限移譲をすすめています

これまで県は、89の法令1,287の事務を市町村に移してきました。さらに、この権限移譲が計画的に行われるよう、昨年11月に「栃木県権限移譲推進計画」を策定し、平成19年度から平成22年度までの4年間を推進期間として積極的に権限移譲に取り組むことにしています。今年の4月からは、新たに次のような事務が市や町で行われることとなります。

市や町の選択によって移譲される事務の主なもの

全市町へ移譲される事務の主なもの

- ※( )内は、移譲先市町
- ◆**特定非営利活動促進法**  
特定非営利活動法人(NPO法人)設立の認証など(栃木市、日光市、茂木町、大平町、藤岡町、岩舟町、那須町)
  - ◆**特定化学物質の環境への排出量の把握等及び管理の改善の促進に関する法律**  
事業所から提出された化学物質の排出量等に関する届出の経由及び国への意見の付与など(宇都宮市)
  - ◆**医療法**  
病院の休止届出の受理など(宇都宮市)
  - ◆**農住組合法**  
市街化区域内農地を有効活用して良好な住宅地等を供給するため、農地所有者が共同で区画整理等を行う農住組合設立の認可など(野木町)
  - ◆**森林法**  
地域森林計画の対象となる民有林の伐採や土石の採掘、林地以外への転用等を行うときの林地開発許可など(栃木市、壬生町、野木町)

- ◆**国土利用計画法**  
乱開発や無秩序な土地利用を防止するため、一定面積以上の大規模土地取引を行ったときの土地売買等届出の受理など
- ◆**火薬類取締法**  
花火を打ち上げること(主に花火大会の開催)の許可など
- ◆**商工会及び商工会議所による小規模事業者の支援に関する法律**  
商工会及び商工会議所が作成する基盤施設計画(商工会及び商工会議所等が小規模事業者の事業の共同化等に寄与する施設を設置する事業についての計画)の認定など
- ◆**林業種苗法**  
配布の目的をもって林業用種子や苗木等を生産する事業者の登録など
- ◆**鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律**  
鳥獣捕獲等の許可や、鳥獣の生息地保全を図るために指定した特別保護区域内での立木の伐採、工作物の設置等の許可など



Q1 なぜ、県の事務を市や町に移すのですか？

Q2 市や町に事務を移すことでどう変わるのですか？



A1 住民の皆さんに身近で、地域をよく知った市や町が行政サービスを決定する権限を持つことによって、地域の実情に応じた経営や施策を展開することができるようになり、より良い生活環境を実現できるようになるからです

A2 これまで県庁や県の出先機関に足を運ばなければならなかった手続きが、身近な市や町の窓口で申請できるようになり、住民の皆さんにとってより便利になります



【問合せ】 県行政改革推進室 ☎028-623-2225  
 HP <http://www.pref.tochigi.jp/gyokaku/kengen/kengentop.html>

募集・試験

とちぎフレッシュメイトを募集します

● 県産農産物のキャンペーンやイベントに協力いただけるスタッフを募集します ● 応募資格 県内在住で18歳から29歳までの方(高校生は除く) ● 募集人数 2名 ● 活動期間 6月から1年間(活動日数は40日程度) ● 応募方法 履歴書と全身写真および顔写真を郵送で ● 応募締切 4/10(火) ● とちぎ農産物マーケティング協会(宇都宮市本町12-11) ☎028-626-2150



訪問介護員(ホームヘルパー)養成研修2級課程受講生募集

● 県央会場 ● 5/13(日)~11/11(日)の日曜日 ● 県母子福祉センター(宇都宮市) ● 県南会場 ● 5/27(日)~11/25(日)の日曜日 ● 栃木市保健福祉センター ● 対象 母子家庭の母又は寡婦 ● 教材費 8,000円程度 ● 申込締切 4/9(月) ● 詳細は栃木県母子寡婦福祉連合会(☎028-621-2348)へお問い合わせを

新築県営住宅入居者募集

● 三島住宅1号棟(那須塩原市東三島6-337-150) ● 戸数 20戸 ● 入居予定日 5/1(火) ● 申込期間 4/2(月)~10(火) ● 栃木県住宅供給公社大田原支所 ☎0287-23-8216

「関東地方発明表彰」募集

● 優れた発明(特許等)を考案し、地域産業の振興に寄与された方を表彰します ● 対象 特許・実用新案・意匠の権利を有する方 ● 募集締切 4/2(月) ● 発明協会栃木県支部 ☎028-670-1820

内閣府「青年国際交流事業」の参加者を募集しています

● 国際青年育成交流事業 ● 訪問国 バルト3国、ヨルダン、カンボジア、ミャンマー、メキシコ(うち1カ国) ● 実施期間 9/3(月)~23(日) ● 日本・中国若年親善交流 ● 訪問国 中国 ● 実施期間 9/5(水)~23(日) ● 日本・韓国若年親善交流 ● 訪問国 韓国 ● 実施期間 9/9(日)~23(日) ● 世界青年の船 ● 訪問国 インド・オーストラリア ● 実施期間 H20/1/24(木)~3/4(火) ● 東南アジア青年の船 ● 訪問国 インドネシア、マレーシアなど ● 実施期間 11/1(木)~12/11(火) ● 応募締切 3/30(金) ● 応募資格 18~30歳 ● 定員や申込方法など詳細はお問合せを ● 県女性青少年課 ☎028-623-3075

利根川水系河川整備計画についてご意見を募集しています

● 国土交通省では、利根川水系河川整備計画についてのご意見を随時募集しています ● 詳しくは国土交通省関東地方整備局ホームページ(http://www.ktr.mlit.go.jp/tonegawa-plan/)をご覧ください ● ご意見は、住所、氏名、電話番号等を記載し、郵送またはインターネットで ● あて先・問合せ 国土交通省関東地方整備局(埼玉県さいたま市中央区新都心2-1) ☎048-600-1335

危険物取扱者試験(前期)

● 試験日 6/17(日) ● 会場 白鷗大学足利高等学校ほか ● 受験手数料 甲種 5,000円、乙種 3,400円、丙種 2,700円 ● 願書受付 4/9(月)~20(金) ● 消防試験研究センター栃木県支部 ☎028-624-1022

講座・催し

伝統工芸士による「糸つむぎ講習会」

● 下野会場 ● 4/5(木)~H20/3/19(水)毎月第1、第3木曜日(5月・1月は第3・第5木曜日)午前

10時~午後1時 ● 石橋公民館 ● 小山会場 ● 4/4(水)~H20/3/19(水)毎月第1・第3水曜日(5月・1月は第2・第3水曜日)午前9時30分~正午 ● 小山市役所東出張所 ● 両会場とも開催日に直接会場へ ● 参加無料 ● 県織物技術支援センター ☎0285-49-0009

農業大学校では研修を開催します

● 農業大学校では、農業を行っている方やこれから始めようとする方、一般の方を対象に研修を行っています ● 農業経営者研修・農業理解促進研修・農業機械研修など各種コースをご用意しています ● 農業経営者研修(稲作栽培技術) ● 4/18(水)~全5回 ● 対象 県内で農業を営んでいる方 ● 定員 20名 ● 受講料 5日間で1,500円(教科書代等は別途) ● 申込締切 4/4(水) ● 同校 ☎028-667-4944

ストラディヴァリウス・サミット・コンサート2007

● 5/25(金)午後7時開演 ● 県総合文化センター(宇都宮市) ● 総額90億円ともいわれるストラディヴァリウス11台と、ベルリン・フィル・トップメンバー達が奏でる、至上の音色 ● S席7,000円~C席3,000円(学生2,000円) ● 発売中 ● 県総合文化センター ● ☎028-643-1013 ● グスタフ・マラー1672



なかがわ水遊園の催し

● 雅(みやび)金魚展 ● 5/6(日)まで ● おもしろ魚館にて30種類以上の金魚を展示するほか、期間中には、金魚すくいやクイズラリーなどさまざまなイベントを行います ● イベントの開催日程や内容などについてはお問合せください ● おもしろ魚館開館時間 午前9時30分~午後4時30分 ● 入館料 大人600円 小人250円 ● 月曜日(祝日の場合はその翌日)・第4木曜日休館 ● 同園 ☎0287-98-3055

動物愛護ふれあい写真コンクール作品展

● 身近な動物たちと人との心温まる光景をテーマに、県民の皆さんから寄せいただいた作品を展示します ● 3/31(土)まで ● 午前9時30分~午後4時 ● 動物愛護指導センター(宇都宮市) ● 休館日 月曜 ● 入場無料 ● 県動物愛護指導センター ☎028-684-5458



楽業技術支援センター伝習生・研究生卒業作品展

● センターで1年間学んだ伝習生・研究生が製作した作品を展示します ● 3/20(火)~4/8(日)午前9時30分~午後4時(4月から午後5時まで) ● 益子陶芸美術館(益子町) ● 月曜休館 ● 入場無料 ● 県楽業技術支援センター ☎0285-72-5221

子どもの本のつどい

● 3/24(土)午後2時30分~3時 ● 県立図書館(宇都宮市) ● 絵本などの読み聞かせ ● 参加無料 ● 当日直接会場へ ● 県立図書館 ☎028-622-5112

県立文書館開館20周年記念企画展

● 3/21(水)まで ● 明治時代の産業近代化についての紹介など ● 県総合文化センター(宇都宮市) ● 入場無料 ● ※ 文書館では、館内の資料整理を行うため、4/6(金)まで展示室を休館します ● 同館 ☎028-623-3450

案内

労使間トラブルの解決をお手伝いします

● 栃木県労働委員会では、中立的立場で労使間トラブルの円満解決をお手伝いします。お気軽にご相談ください ● 相談無料 ● 県労働委員会 ☎028-623-3337

子ども専用 いじめ相談さわやかテレホン ☎028-665-9999(24時間対応)

● いじめにあっている ● いじめられている ● 友達がいる ● 勉強や進路のこと、学校のこと、友達のこと、家族のことなどで悩んでいる ● ◎こんなことで先生やお父さん、お母さんに相談できないで困っていたら、一人で悩まず、すぐ電話してください

地上波テレビ放送はアナログ放送からデジタル放送へ

● 現在、地上波テレビ放送は、アナログ放送からデジタル放送への移行が進められています。2011年(平成23年)7月24日までに、アナログ放送は終了し、デジタル放送に完全移行します ● 地上デジタル放送を視聴するためには、地上デジタル放送に対応したテレビやチューナー、アンテナが必要です ● 詳しくは、ホームページ(http://www.pref.tochigi.jp/joukan/sonota/tideji/tideji.html)をご覧ください ● 総務省地上デジタルテレビジョン放送受信相談センター ☎0570-07-0101

県立の図書館の祝日開館について

● 県立図書館および足利図書館では、平成19年4月から、祝日も開館します ● 県立図書館 ☎028-622-5111 ● 足利図書館 ☎0284-41-8881

とちぎのハタケシメジの愛称が「とちぎのこ」に決まりました

● 昨年10月から募集してまいりましたとちぎのハタケシメジの愛称が決まりました。今後ともとちぎのハタケシメジ「とちぎのこ」を ご愛顧ください ● 県林業振興課 ☎028-623-3271

ドミニカ共和国へ移住された方々への特別一時金の支給について

● 昭和31年から34年までの間に、(財)日本海外協会連合会の募集に応じてドミニカ共和国に移住された方に対して、特別一時金を支給します。請求の期限は平成20年1月31日までです ● 移住されたご本人が亡くなっている場合には、遺族の方の請求に基づき一時金が支給されます ● 外務省領事局政策課ドミニカ特別一時金担当 ☎03-3580-3311(内線4476)

中小企業経営者の皆さんへ

◎新技術・新商品の開発に向けた中小企業連携を支援します

● 異なる業種の企業が連携して新技術・新商品の開発などに取り組むきっかけの場を提供する「技術・資源フォーメーション支援事業」の参加企業を募集します ● 毎月1回の定例会を開催し、情報交換や試験研究機関・大学等の見学、自主研究活動などを行います ● 実施期間 5月~平成20年3月 ● 会場 栃木県産業技術センター(宇都宮市)ほか ● 対象 県内に事業所を有する中小企業等 ● 参加費 30,000円(宿泊研修参加者は別途負担あり) ● 定員 30企業 ● 申込締切 3/30(金) ● 栃木県中小企業団体中央会 ☎028-635-2300

◎経営改善特別相談窓口

● 中小企業の再生や経営改善に向けた取り組みを支援するための相談窓口を設置しています ● 窓口設置場所 県、各商工会・商工会議所など ● 内容 経営相談や経営改善計画作成支援など ● 出張相談あり(要予約) ● 県経営支援課 ☎028-623-3208

● 栃木県労働委員会では、中立的立場で労使間トラブルの円満解決をお手伝いします。お気軽にご相談ください ● 相談無料 ● 県労働委員会 ☎028-623-3337

日光宇都宮道路にETCが導入されました

● 2月22日から、日光宇都宮道路の大沢および日光の各料金所において、ETC(ノンストップ自動車料金収受システム)がご利用いただけるようになりました ● 県道路建設課 ☎028-623-2408または栃木県道路公社 ☎0288-32-2326

「とちぎ女性のチャレンジ支援サイト」を開設しました

● 再就職や起業、地域活動など様々な分野にチャレンジしたい女性が、必要な情報を効率的に入手できるよう、総合的な支援情報を集めた「とちぎ女性のチャレンジ支援サイト」を開設いたしました。チャレンジしたい女性のみなさん、是非サイトを御活用ください ● ◎ホームページアドレス http://www.pref.tochigi.jp/josei/challenge/index.html ● 女性青少年課 ☎028-623-3074

ご存知ですか? 障害のある方への手当制度

◎特別障害者手当 ● 手当月額 26,440円 ● 対象 日常生活で常時特別の介護が必要な重度の障害者(20歳以上、施設入所者を除く) ◎障害児福祉手当 ● 手当月額 14,380円 ● 対象 日常生活で常時介護が必要な重度の障害児(20歳未満、障害を支給理由とする公的年金の受給者として施設入所者を除く) ◎特別児童扶養手当 ● 手当月額 1級(重度障害児)50,750円、2級(中度障害児)33,800円 ● 対象 心身に障害のある20歳未満の児童の父母または養育者(障害児が、障害を支給理由とする公的年金の受給者の場合や施設入所者の場合を除く) ● お住まいの市町福祉担当課、最寄りの健康福祉センター、県障害福祉課 ☎028-623-3020

浄化槽の定期検査を受けましょう

● 浄化槽を設置している方は、普段の保守点検や清掃を行うほか、年1回の定期検査を受けることが、法律で義務付けられています ● 検査料金 1回3,000円 ● 検査についてのお問合せは、(社)栃木県浄化槽協会または登録を受けた浄化槽保守点検業者まで ● (社)栃木県浄化槽協会 ☎028-633-1650

佐野労働基準監督署は 栃木労働基準監督署に統合されます

● 栃木労働局では、佐野労働基準監督署を3/30(金)をもって廃止し、3/31(土)より栃木労働基準監督署に統合します。統合後については、佐野労働基準監督署において行っていた各種手続き・相談などは、すべて栃木労働基準監督署にて行うこととなりますのでご注意ください ● 栃木労働局 ☎028-634-9111

点字・声の広報を発行しています

● 視覚に障害のある方のために、点字と音声(カセットテープ)による広報を毎月1回発行しています ● ご希望の方は県広報課(☎028-623-2192)まで

「とちぎ県政出前講座」をご利用ください!

● 県民の皆さんのご要望に応じて県職員が出向き、県政について分かりやすく説明する「とちぎ県政出前講座」を実施中です ● 教育・福祉・環境のことなど、豊富なメニューを用意しています ● P.T.Aや自治会、地域のサークルや企業の研修会などでご活用ください ● 県広報課 ☎028-623-2164

栃木県議会議員の選挙区がかわります

● 今回の栃木県議会議員選挙から、選挙区が21から18へ、議員定数が54名から50名に変更になります。新しい選挙区と議員定数は県選挙管理委員会ホームページでご覧になれます ● 投票日は4月8日(日)です。大切な一票を無駄にすることなく、必ず投票しましょう ● 投票日に投票に行けない方は、期日前投票ができます ● お住まいの市町選挙管理委員会または県選挙管理委員会(☎028-623-2126) ● [HP] http://www.pref.tochigi.jp/senkyo/index.html

活かしましょう  
その一票  
投じましょう  
あなたの思い



# 吹き竹



3月23日に開幕する第79回選抜高校野球大会。栃木県民の期待を背負うのは13年ぶり3回目の出場となる佐野日大高校だ。秋の県大会・関東大会の10試合では2失策の堅守。チーム打率は3割5分6厘と攻守バランスのとれたチームだ。準優勝を飾った関東大会では、準決勝までの3試合で全て逆転勝ち。うち2試合は延長戦を制した粘り強さを併せ持つ。

選抜出場を決める準決勝出場をかけた成田高校(千葉)との2回戦。「9回ツーアウトから同点に追いつき、延長での勝利が思い出に残る試合」とは佐塚主将の弁。劣勢となってもあわてず、リードされてもあきらめず、リードしても安心しない、の3つの「あ」の精神で思う存分プレーし、甲子園から県民に感動を与えて欲しい。

栃木県知事 福田富一



花フェスタ2007inたかねざわの会場のようす

二月十六日から十八日まで、高根沢町町民広場で、花フェスタ2007inたかねざわが開催されました。会場では、県内で生産された花を使った主催者展示や一般公募によるフラワードイスプレイの展示のほか、花の展覧会やさまざまなイベントが行われました。三日間で約三万二千五百名が来場し、色とりどりの美しい花を鑑賞し、一足早い春を満喫しました。

花フェスタ2007 in たかねざわを開催



石尾教育委員長から表彰状を受け取る増淵まり子さん(アジア競技大会ソフトボール優勝)

二月十九日、県公館で、平成十八年度各種大会優勝者等表彰が行われました。これは、作文、絵画、音楽等の各種コンクールやスポーツ大会などで優秀な成績を取った方々の功績をたたえるために県教育委員会が行う表彰です。今年度は、各分野で活躍された六十六名の個人と十一の団体が表彰を受けられました。これからの更なる飛躍が期待されます。

教育文化、スポーツで活躍した方を表彰

# 県政トピックス

県の出来事をご紹介します



## 自然とふれあう

### 南那須少年自然の家

- ◎星空観察会
  - 3/17(土)午後7時～9時 200mm天体望遠鏡を使って、土星やオリオン大星雲など、冬の星空を観察します ●定員100名 ●参加無料 ●当日直接会場へ
- ◎春をさがそうin四季の森
  - 4/21(土)～22(日)・1泊2日 ●家族で、竹の遊び道具づくり、タケノコご飯やすいとん作り、星空観察、いちご狩りなどを行い

- ます ●子どもとその保護者 ●定員 50名
- 参加費 子ども2,900円 保護者3,600円
- 申し込み締切4/12(木)
- 同自然の家 ☎0287-88-9341

### 県民の森「森の集い」

- ◎好きです！春の花
  - 4/10(火)午前9時30分～正午 ●カタクリやスミレなどの早春の植物を観察します ●定員 先着30名 ●参加無料
- ◎春の山菜料理を楽しもう
  - 4/28(土)午前9時30分～正午 ●植物観察会や山菜料理を楽しみます ●定員 先着30名 ●参加無料

### 日光自然博物館

- ◎企画展「超大型カメラで撮った奥日光～坂本茂樹の世界～」
  - 3/25(日)まで ●坂本茂樹さんが20年以上をかけて撮影したえりすぐりの作品を展示します。1メートルを超える写真に写し出された奥日光の自然をご堪能ください ●入館料 高校生以上500円 中学生まで250円(4歳未満無料)※20名以上は団体割引があります



### とちぎ花センター

- ◎ヒスイカズラ&早春の花まつり
  - 4/8(日)まで ●観賞大温室のヒスイカズラの開花に合わせてイベントを開催します。翡翠色の美しい花をゆっくりご覧ください ●観賞大温室開館時間 午前9時～午後5時(入館は4時30分まで) ●入館料 大人400円 小人200円(センターへの入園は無料です) ●イベント開催期間中、このほかにも園芸教室や演奏会など、さまざまな催しを行います。開催日程や内容などの詳細はお問合せください ●5/31(木)まで無休(ただし企画展入替のため4/9(月)は休園)

## とちぎの エナガ 野鳥

Vol.12

「柄長」の名が示すとおり尾が長く、まるでひしゃくのような形をしています。野鳥では希な「ぶどう色」が混じるおしゃれな小鳥です



青木いずみさん(藤岡町・中学2年生)の作品 ※絵は「平成18年度奨励週間用ポスター原画コンクール」の出品作品です

### 文化情報

#### 子ども総合科学館

宇都宮市西川田町567 ☎028-659-5555  
●月・第4木曜日(祝日の場合は翌日) ●月曜日(祝日の場合は翌日)

#### ●第50回企画展

「さあ出航だ!ふしぎな海の世界へ」  
3/17(土)～4/8(日) ●深海・波・船など、いろいろな海の不思議に科学的に迫ります。船長になった気分、探検にでかけましょう。深海生物や鳴き砂など、栃木県ではなかなか見ることのできない、珍しい展示品もたくさんあります ●展示場入場券で入れます



### 文化情報

#### 県立美術館

宇都宮市桜4-2-7 ☎028-621-3566  
●月曜日(祝日の場合は翌日)

◎栃木県立美術館は、平成19年度、改修工事のため1年間休館いたします。この間、美術館の活動として次の事業を行います  
●アートリンクとちぎ2007  
●所蔵作品を県内外の美術館に貸し出し、県内の市や町の美術館でも県立美術館の名品が見られるようになります  
●アートラウンジ(桜分館)  
●毎週土曜日、美術館に隣接する「普及分館」で、講演会や上映会、アーティストによるワークショップなどとともに、多彩な美術の情報を提供します ●どちらの活動も、美術に接するよい機会となるでしょう。新年度、改めて詳細な広報を行います。楽しみにお待ちください

### 文化情報

#### 県立博物館

宇都宮市睦町2-2 ☎028-634-1312  
●月曜日(祝日の場合は翌日)・4/20(金)

●テーマ展①「祈りの風景～栃木の年中行事」②「おじいさんやおばあさんの子どものころの暮らし」③「初公開!けんぱく自然史資料」  
●①②は4/1(日)③は4/8(日)まで ●特別企画展「慈覚大師 円仁とその名宝」 ●国宝・重要文化財が約100点出品 ●4/21(土)～ ●好評前売中 ●4/10(月)から同企画展準備のため自然系常設展が一部閉鎖します



円仁がひろめた阿弥陀淨土の飛天 国宝「雲中供養菩薩像(南1号)」(京都・平等院蔵) © 平等院、1999/©株式会社PFU、1999

### 文化情報

#### 県総合文化センター

宇都宮市本町1-8 ☎028-643-1013

●松竹大歌舞伎公演 ●7/16(月)祝屋の部午後1時・夜の部午後5時開演 ●S席6,000円～B席4,000円(学生2,000円) ●出演/中村吉右衛門、市川染五郎他 ●先行予約日4/11(水)、通常発売4/26(木)  
●ザ・アイリッシュダンス～ラグース～ ●8/3(金)午後6時30分開演 ●S席7,000円～B席4,000円 ●先行予約日4/13(金)、通常発売4/27(金) ●※4月からチケットの発売方法が変わります。詳しくはお問合せください



中村吉右衛門

## ご意見募集!

「とちぎ県民だより」へのご感想をお寄せください。ご意見をいただいた方の中から抽選で20名の方に写真集「とちぎ春夏秋冬」を差し上げます。官製ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・ご意見を記入の上、次のあて先までお送りください。

〒320-8501 県広報課  
「とちぎ県民だより」係  
E kouhou@pref.tochigi.jp

### information とちぎテレビ

## 県の広報番組

こちら とちぎ調査隊! ●毎週土曜 9:00～9:30  
●(再)日曜20:00～20:30

- 3月17日 多様性の豊かさ～多文化共生～
- 24日 地域の身近な経営アドバイザー～商工団体の活動～
- 31日 いいひといいことつぎつぎ「とちぎ」～調査隊 この1年!～
- 4月7日 家庭の日
- 14日 警察の仕事

クローズアップとちぎ ●毎週日曜 9:00～9:30  
●(再)月曜22:00～22:30

- 3月18日 一人一人のニーズに応じた支援とは～小・中学校における特別支援教育～
- 25日 とちぎの行財政改革
- 4月1日 平成19年度県政運営の基本方針(知事出演)
- 8日 平成19年度当初予算

とちぎ教育新事情 ●毎週日曜10:10～10:30  
●(再)月曜12:05～12:25

- 3月18日 特定文化財の紹介～宇都宮・大谷の奇岩群～
- 25日 親学ことはじめ10～睡眠～  
※4月の放送は4/29からです

### 広報誌「とちぎ」年間購読予約受付中

写真を中心に編集した広報誌「とちぎ」の定期購読を募集しています(年6回=奇数月1日発行)。年間購読料は2,100円です。購読をご希望の方は栃木県広報協会までお申し込みください。3月末までにお申し込みいただいた方の中から抽選で30名にクーポンカードをプレゼント  
栃木県広報協会 ☎028-623-2191

